

六、活 動

小村内の改動

小村買収会

如斯今、中事多し、財華多し、小村買収会、改動中  
 大正十二年八月二十日、白上村中代理部、名目ヲ以テ  
 名古屋織造會社ノ方協和議ニ終局所ニテ撤消セラレシ  
 今長而南幸多、八代進太郎、細井梅吉、伊藤編太郎  
 小川謙造、五人の各ニ平用免、破金ヲ抽シ名古屋白土會  
 博核ノ下ニ米、味噌、醬油其他ノ日用品ヲ販賣スルニ  
 事ヲ相番ニ成績ヲ著シ収益ヲ之收メニ至リ。尚ホ将来ハ

如購買會今ヲ折取レテ目下工廠也、之ニ購買會今ヲ越スレテ  
 庄例レテ有カナル如今トシテ折却(古屋白土)一日之レに於テ  
 収入スルニ事ナクナル故、販賣ノ邊分レシメテ努力シヨリ  
 販賣價格ハ市中ノ小売値既ノ三割引ニ販賣シ、同大正十四年  
 五月頃ニ於テハ、八月、九月ノ売上金、下ルニ至リ。

四、出版事業

大正十二年三月十日、毎月二回、一頁十五行、名古屋白  
 土会(堂價金五角)ニテ、即チ発刊シ、之ニ財政ノ都合  
 ニ依リ、早利雜誌大正十三年十月十九日、発行、廢刊スル  
 ニ至リ、其後時々必要ニ應ジテ、一ツレトシテ発行シテ、現今